

図書館の達人は学びの達人

利用案内2014



Fukushima University Library 福島大学附属図書館

TOPIC

増築改修工事

図書館では、ラーニングcommonsをはじめ施設全体が使いやすくなるよう、前年度から工事を行っています。工事のために、開館スケジュールや使い方が変わることがあります。図書館ホームページや掲示でお知らせします。

工事の情報はこちらです

<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/rebuild/>



ラーニングcommonsとは
ひとりでもグループでも自由に使うことができ、対話OKな学習エリアです。週に数回、院生が学習相談に乗ってくれます。

目次

1. 基本の心得	1
2. 館内マップ	2
3. まずは情報収集！	4
4. 情報収集したものを入手する	5
5. 参考文献・引用文献の書き方／図書館資料のコピーについて	6
6. 図書館で本を探してみよう！～OPAC（蔵書目録）の使い方～	7
7. 書庫にある本や雑誌を読むには？～「図書閲覧申込書」の書き方～	8
8. 幅広く情報を収集！～各種データベースの使い方～	10
9. 福島大学にない本や雑誌を使う	12
10. レファレンスその他サポート～困ったら図書館へ相談しよう～	13
11. 図書館のホームページ MyOPAC を活用しよう	14
特別なコレクション	15

1.基本の心得

学生証

「学生証」＝図書館の利用証です。
貸出をはじめ、図書館のいろいろな申込には
学生証が必要です。



開館時間と休館日

	授業期間	休業期間
月～金	9:00～21:45	11:00～17:00
土	10:00～21:00	
日/祝	10:00～17:00	
休館日	5/3～5、8/13～17(夏季一斉休業)、12/27～1/4(年末年始)、1/18～19(大学入試センター試験)、その他工事で必要な日	

*臨時休館は掲示などでお知らせします。

貸出 / 返却 / 予約

	貸出冊数	貸出期間
学生	10冊	3週間
院生(開架)	20冊	3週間
院生(書庫)	40冊	3ヶ月

貸出 / 返却はカウンターへ。
「自動貸出・返却装置」を使って、セルフで貸出/
返却もできます。貸出中の本に対する予約など
様々な申込はカウンターかインターネットから。

▶詳細は
p.14へ



開架閲覧室と書庫

▶詳細は
p.2-3へ

図書館は、ロビーを中心に、開架閲覧室と書庫にわかれています。

開架閲覧室

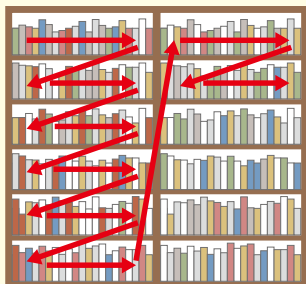
- 入室自由
- 学生用の本/学生用の雑誌(最新号)
- 使いたいものは自分で本棚へ

書庫

- 入室は申込制
- 先生の研究用の本、雑誌/新聞の古い号など
- 使いたいものは要申込

本の並び方

請求記号＝本の背ラベルの
番号順に本棚に並んでいます。
番号は、「日本十進分類法」の
とおり分野に対応しているから、
同じ分野の本は近くにあります。



日本十進分類法

000	総記
100	哲学
200	歴史
300	社会科学
400	自然科学
500	技術・工学・工業
600	産業
700	芸術・スポーツ
800	言語
900	文学

福大の図書館にない本を読みたい

▶詳細は
p.12-13へ

図書館で買うようにリクエストしたり、「ふく
ふくネット」で福島県立図書館 / 福島県立医
大から借りたりすることができます。



県立図書館
約106万冊
福島県に関する資
料が魅力



福島県立医大
約22万冊
医学を中心に自然
科学系が充実

どちらの本も福大で貸出/
返却できます♪



2.館内マップ

1F平面図

★ラーニングcommons

話ができる学習エリア。
パソコン4台。



★OPAC

図書館にある本/雑誌
などを探す蔵書検索専用PC。



★ABC

(自動貸出・返却装置)
開架図書の貸出/返却をセルフ
でできる装置。

★カウンター

貸出/返却のほか、いろいろ
な申込や相談はココで。

★シラバス掲載参考図書

授業関係の参考書。1泊2日貸
出。試験4週間前～試験終了は
貸出停止。



★震災関連資料

▶詳細は
p.15へ

★学内刊行物

福大の先生が書いた本、福大の
研究成果を掲載した紀要(雑誌)。

★学びのナビ

レポート/プレゼン作成など学
習のヒントに。



★書庫[要申込]

先生の研究用の本、雑誌
/新聞の古いものなど。
カウンター受取を「図書
閲覧申込書」で申し込む
か、入室を申し込む。

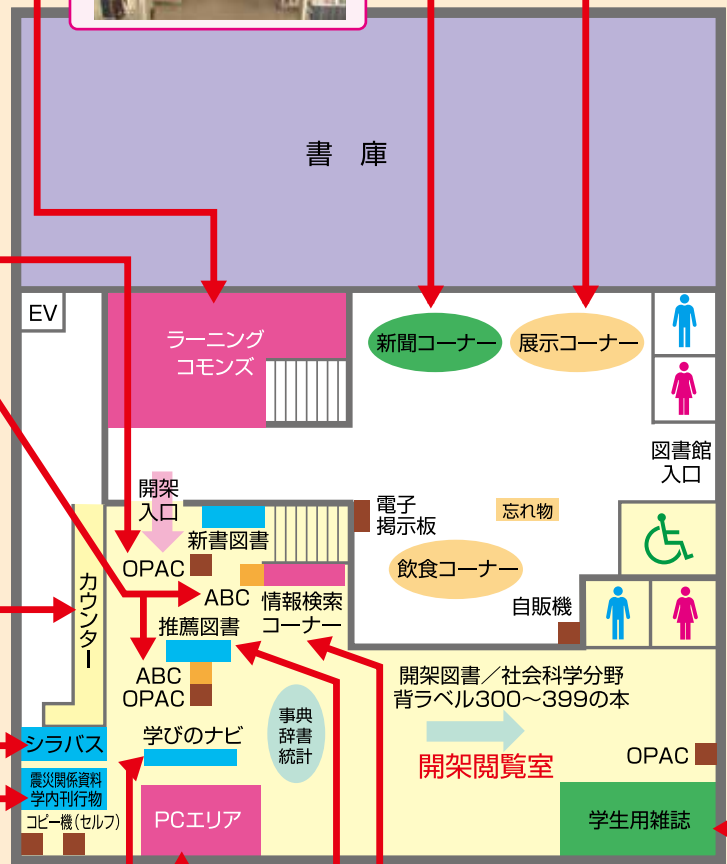


★新聞コーナー

新聞12誌の最新2
か月分。古い新聞は
書庫にあり。

★展示コーナー

[要申込] 作品を発表
するスペース。



★PCエリア

パソコン20台。IPCの
ID/PASSが必要。



★推薦図書

先生のオススメ本コー
ナー。レビューあり。



★情報検索コーナー

[要申込] CD-ROM/
DVD/ネット検索用パソ
コン5台。

★雑誌コーナー

学生向け雑誌約300
種の最新号。タイト
ルのアルファベット順に
並んでいる。古いもの
は書庫にあり。

2F平面図

★研究用雑誌室

[要申込] [入室不可]
研究用雑誌/新聞、大学の紀要。カウンター受取を申込。

★マルチメディア室

パソコン30台。IPCのID/PASSが必要。



★大塚久雄文庫

[要申込] 著名な経済学者(故人)が所有していた本/雑誌など。カウンター受取が入室申込。

★研究用雑誌室

[要申込] [入室不可] 社会科学系の貴重な洋書。カウンター受取を申込できるが、取扱注意。

★共同学習室A/B

[要申込] 3人以上で利用できる。パソコン/黒板。



グループ学習や話し合いにオススメ!

★マイクロリーダー室

[要申込] [入室不可] マイクロフィルム/マイクロフィッシュ。専用の機械で読むので、利用する時はカウンターに相談。

★視聴覚室 [要申込]

3人以上で利用できる。大型テレビなどAV機器/パソコン/黒板あり。



DVD/ビデオを使う学習やプレゼンの練習に!

★AVコーナー

[要申込] DVD/CD/ビデオ/カセットを見たり聞いたりできる。



★法令等資料室

[要申込] 法令/判例など。カウンター受取が入室申込。

自由に手に取れる本/雑誌/新聞。

自由に利用できるパソコン/装置。

利用する時は、カウンターに申込する。

学生が入れない場所(先生と大学院生のみ入室可)。

「図書閲覧申込書」を記入して、カウンター受取を申し込む本/雑誌/新聞など。

▶詳細は p.8-9へ

3.まずは情報収集!

START

レポート作成や調べもののために情報を探している。

レポートを書く時や、授業に関係する調べものをする時には、信頼できる情報を探ることが欠かせません。このフローチャートを参考に、レポートや授業の準備をしてみよう。

▶詳細は p.6へ

もっと詳しい情報を知りたい時は、取り上げられている引用文献や参考文献をたどって読んでいく方法がある。テーマに沿って重点的に情報を集めることができる。

探したい本や雑誌が決まっている。

Yes



▶詳細は p.7へ

福大 OPAC (蔵書目録) などを検索

検索した本や雑誌を読んできた。

NO

レポートのテーマが決まっている or 調べたいことがわっている。

NO

何から調べていいかわからない時は、インターネットの検索エンジン / 参考図書) 百科事典などを調べてみよう。福大 OPAC でキーワードを使って探した本を読んでもみる方法もある。



開架閲覧室 1F には、参考図書コーナーがある。パソコンだけではなく、事典類も使ってみよう! 別の検索キーワードを発見することもある。

Yes



学術情報を調べるためのサイト「情報探索ポータル」に入ってみよう!
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/joho/joho.html>

▶詳細は p.10-11へ

図書情報を調べる

単行本や雑誌 / 新聞をタイトルから探す時に使う。福大 OPAC をはじめ図書館にあるものを探したり、出版情報を探したりすることができる。

▶読む時は p.5へ

雑誌論文を調べる

雑誌や論文集の中の論文を探す時に使う。図書情報よりさらに詳しく、新しい文献を探することができる。目次情報(書名、巻数、何ページに載っているか)までを調べるものが多い。



テーマ別に調べる

事柄や言葉の意味、人物 / 地名を調べたり、データを集めたりする時に使う。数冊の事典を一度に調べる百科事典サイト / 人物情報 / 政府情報・統計...etc.

新聞記事を調べる

新聞情報を記事単位で探す時に使う。ネットの新聞より、記事をたくさん探すことができる。パソコンで記事全文まで読めるが、写真や図を見られないものもあるので注意。

4. 情報収集したもの入手する

START

探したい本や雑誌がある。



福大OPAC（蔵書目録）を検索する。

福島大学にある

NO

福島大学の図書館に置いて欲しい

NO

ほかの図書館を探す

ほかの図書館にある

NO

カウンターに相談。それまで調べた資料などがあったら持参しよう。



▶詳細は p.13へ

情報収集したら、実際に手に取って読んでみよう。福島大学の図書館にあるかないか、図書館のどこにあるかなどで、入手方法が異なります。

福大の図書館だけでできること

「状態」は貸出中？
研究室？

Yes

- ★「貸出中」の時
☞予約する。
- ★「研究室」の時
☞カウンターに相談。

NO

「配置場所」は開架〇〇？

Yes

請求記号（背ラベル）を確認して、自分で本棚を探す。館外へ持ち出す時はカウンターへ。



NO

▶詳細は p.13へ

新しく図書館で買うようリクエストする。

▶申込書は p.8へ

★「書庫〇〇」など開架以外
☞カウンターにて「図書閲覧申込書」で受取を申込みか、入庫申込をして自分で本棚を探す

直接行って利用したい

Yes

福島市内の図書館なら、学生証 / 免許証などを持っていけば利用できる。市外の図書館は、カウンターに相談。

NO

「ふくふくネット」（福島県立図書館 / 福島県立医大の蔵書）やほかの図書館から福大に資料を取寄せする。

▶詳細は p.12へ

5. 参考文献・引用文献の書き方 / 図書館資料のコピーについて

レポートや卒論を書く時には、本や論文を参考にしたり引用したりすることがあります。その文献を参考（引用）文献と呼びますが、以下の心得と読み方をきちんと踏まえて利用しましょう。また、学習のために図書館の本や雑誌等をコピーする場合は、著作権法上で決められた範囲内での複写をすることになっているので注意してください。

参考にした本 / 論文などの情報源を記録せよ～レポート作成の心得

参照文献や引用文献は自分の考えや意見と区別して書き、**出典として明記**する必要があります。インターネットの情報も例外ではない。他の人の文章を勝手に使うことはできないことを心得ておこう。

もっと詳しく知りたい君へ（ほんの一例）

📖 『これから論文を書く若者のために』（大改訂増補版）

開架 1F 学びのナビコーナー 816.5/Sa29k（その他「学びのナビコーナー」必見！）

📄 参考文献の役割と書き方 [PDF] ※図書館で冊子も配布中。

http://sist-jst.jp/pdf/SIST_booklet2009.pdf

📄 SIST02 参照文献の書き方

http://sist-jst.jp/handbook/sist02_2007/main.htm

▶場所は
p.2で確認



参考 / 引用文献リストを読みこなす

実際に本や論文を読んだ時、文章の最後に参考（引用）文献リストがあることに気づくだろう。そのリストをたどって本や論文を読んでいけば、**テーマに沿った情報収集**をすることができるが、**見方にちょっとしたコツがある**ことを覚えておこう。

例 1) 参考 / 引用文献リストで**単行本**が紹介されている場合

星野珙二 . イバントリ・マツメ . 日経 BP 企画 , 2006 , 199p. , (福島大学叢書新シリーズ , 3)

著者名

単行本のタイトル

出版社、出版年、総ページ

シリーズ名

例 2) 参考 / 引用文献リストで**雑誌の中の一論文**が紹介されている場合

高橋隆行 , 池浦良淳 . “人間支援機器の開発” . 計測と制御 . 2006 , 45(5) , p.387-388

著者名

論文のタイトル

雑誌名

出版年、掲載巻号、ページ

参考文献・引用文献の探し方のポイント！

上記例 2 のような雑誌の中の一論文を読みたい

場合は、OPAC で論文の掲載されている雑誌「計測と制御」を検索すること。(OPAC では論文の内容(論文タイトルなど)での検索はできないため、論文が掲載された本や雑誌を探すことになる。)

⚠️ 図書館の本・雑誌・新聞等をコピーする場合は、著作権の範囲内で！

- 1) 部数は、**1人につき1部**です。
- 2) コピーできるのは、**著作物の一部分**です。
(発行後、相当期間を経過した雑誌では、一論文全体の複写が認められています。)
- 3) 目的は**調査研究**のために限ります。
- 4) 必ず、「**図書館閲覧申込書(文献複写申込書)**」をカウンターに提出するか、コピー機の脇の箱に入れてください。

(国公立大学図書館協力委員会ポスターより)

6. 図書館で本を探してみよう!~OPAC(蔵書目録)の使い方~

福島大学の図書館は、学生のみなさんにとっていちばん身近な図書館です。

学習に必要な本・雑誌・新聞・AV 資料などがそろえてあるので、まずは、OPAC 検索でどんな本があるのか探してみよう!

① 検索語を入力

外部検索へのタブ切替。

震災関連資料コーナーなどの各種リスト。

関連項目による絞り込み機能。

② 読みたい本をクリック

外部サイトの出版情報などへのリンク。

③ 状態の確認

本の現在の状態。「407/Ko97k」のラベルが貼ってあり、2階の本棚にある。

「貸出中」など本棚にない時は「状態」に表示。

(外部リンクの例) WebcatPlus

「貸出中」の本に対し「予約」できる。予約可能なものはアイコン表示。

③ マップ

「貸出中」など本棚にない時は「状態」に表示。

7. 書庫にある本や雑誌を読むには？

～ 「図書閲覧申込書」 の書き方 (本) ～

本の場合は、背表紙に**請求記号** (背ラベル) が必ずついており、その番号順に並んでいます。**配架場所**が**書庫〇〇**など、自由に入れられない場所にある時は、**図書閲覧申込書**を書いてカウンターに受取を申し込めます。

本の詳細情報



②本の書名を書きうつす。

①配置場所/状態を確認。

③配置場所/資料ID/請求記号を書きうつす。

図書閲覧申込書をカウンターに出せば、職員が書庫から本や雑誌を持ってきます。

図書閲覧申込書(文献複写申込書)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

字 号 番 号	123456789	申 込 者 氏 名	金谷川 太郎
(注) 複写の有無を〇で記入してください。 (例) 配置場所：書庫ICD) 図書館別紙			
請求記号	490 / P81s /	複写枚数	
資料ID	103031618	配置場所	書庫ICD 和書7・8版
図書・雑誌名	質的研究実践ガイド：保健・医療サービス向上のために	する	
巻数・刊行年	巻 号 (通号)) 年 (P ~)	しない	
編者名・論文名			
請求記号	/ /	複写枚数	
資料ID			
図書・雑誌名		する	
巻数・刊行年	巻 号 (通号)) 年 (P ~)	しない	
編者名・論文名			
請求記号	/ /	複写枚数	
資料ID			
図書・雑誌名		する	
巻数・刊行年	巻 号 (通号)) 年 (P ~)	しない	
編者名・論文名			

私は、著作権のある資料(著者の死後50年を経過していない著作物など)の複写について、以下に記載する事項を遵守します。

- ① 複製された著作物は全部ではなく一部(4頁以内)であること。
- ② 複製目的が「学術研究」または「教育」であること(複製は全部であるが、刊行複製品の複製は「学術研究」に限られること)。
- ③ 複製は一部(1冊)以内であること。
- ④ 複製目的は学術研究のためであること。
- ⑤ 複製費用を徴収せず、複製したものを返却しないこと。
- ※1 一部または全部を複製しない複製 ※2 複製の範囲は以上等の範囲で、ある4冊以内(複写) 著作権上の問題が発生した場合は、その一切の責任は私が負います。

福島大学附属図書館長 殿
上記のとおり申し込みます。
(この申し込みによる著作権に関する一切の責任は私が負います。)

福島大学附属図書館



～「図書閲覧申込書」の書き方（雑誌）～

雑誌や新聞の場合は、本とは所蔵情報の見方が違います。包括所蔵の巻号 / 通し年月次 / 受入継続表示を見て、図書館にある巻（年）数や、新しい巻が入り続けるのかを確認してから、個々の巻号の配置場所を調べて申し込みます。

② 雑誌名を書きうつす。

③ 下方にスクロール。

雑誌の詳細情報

① 巻号に読もうとしている巻数があるか確認。

④ 必要な巻冊次等/年月次/配置場所を書きうつす。

コピーする時は、複製はするに○をつけ、編著名・論文名/ページ数/枚数も書く。

コピーする時に必ず読む。著作権法のルールを守ってコピーするということ。

雑誌は、配置場所が開架○○であっても、最新号以外は書庫にあります。

図書閲覧申込書(文献複写申込書)

学籍番号: 123456789 申込者氏名: 金谷川 太郎

請求記号	資料ID	配置場所	複写枚数
図書・雑誌名: (筑波大学)筑波法政 巻数・刊行年: 43巻 号(通号) 2007年【P ~ ~】		書庫1AB 製本和雑誌	する しない
図書・雑誌名: (筑波大学)筑波法政 巻数・刊行年: 27巻 号(通号) 1999年【P 133 ~ 147】 編著名・論文名: 大黒太郎 「国際社会」の成立とそのディレンマ			する しない

私は、著作権のある資料(著者の死後20年を経過していない著作物など)の複写について、以下に記載する事項を遵守します。
 ①公表された著作物は全部でなく一部(4頁以内)であること。
 ②複製目的が学術研究のためであること(学術研究とは学術論文の作成・学術的調査のための複製を指す。*2)。
 ③複製の範囲は複製目的に必要最小限であること。
 ④複製の範囲を超えて複製し、複製物を譲渡・貸与すること。
 *1: 一般に30日以内を指す。*2: 複製の開始は次の刊行まで、その刊行後3ヶ月以内。
 著作権上の問題が発生した場合は、その一切の責任は私が負います。

福島大学附属図書館長 殿
上記のとおり申し込みます。
(この申し込みによる著作権に対する一切の責任は私が負います。)
福島大学附属図書館

8. 幅広く情報を収集!～各種データベースの使い方～

福島大学の図書館にある資料だけではなく、レポートや卒論などに必要な参考資料を広く情報収集したい場合は、以下の様々なデータベースを使って探すことができます。詳しい使い方は、図書館にそれぞれのガイドがありますので、そちらも参考にしてください。

Free は学外からも無料で利用できます。**一部** は一部学内利用、無印は学内限定利用です。
なお、CD-ROM や DVD は全て図書館内パソコンでの利用です。

1. 図書・雑誌・新聞を所蔵している図書館をさがす

▶場所は
p.7で確認

- (1) **Free** OPAC (福大図書館の蔵書検索)
- (2) **Free** 福島県内図書館横断検索 (県内 15 館の蔵書を横断的に検索)
- (3) **Free** CiNii Books (全国の大学図書館蔵書検索)
- (4) **Free** Webcat Plus (全国の大学図書館蔵書検索・出版情報など)
- (5) **Free** NDL-OPAC (国立国会図書館蔵書検索)
- (6) **Free** NDL Search [国立国会図書館サーチ] (国立国会図書 / 全国県立図書館等の蔵書・デジタルデータ・文献情報等の統合検索) (1) ~ (5) どこにもない資料はここで探す!

2. 雑誌などに掲載されている論文をさがす

2-1 国内論文

- (1) **一部** CiNii [サイニィ] (国内論文の検索・一部の論文閲覧)
- (2) 日経 BP 記事検索サービス (日経 BP 社の雑誌記事・ビジネス / 就職情報等)
- (3) D1-law.com (現行法規・判例体系・法律判例文献情報)
- (4) 主要法律雑誌【DVD】
- (5) 大宅壮一文庫雑誌記事索引【CD-ROM】(2008年までの週刊誌等の記事)
- (6) 学会年報・研究報告論文総覧、論文集内容細目総覧【CD-ROM】(1945～2002/2003)
- (7) JDreamII [ジェイドリーム ツー] (科学・医学) 海外文献も含め日本語で検索可
- (8) 医中誌 Web (医学・薬学等)
- (9) **Free** 雑誌記事索引 (国会図書館で採録した学術雑誌等の論文検索)
- (10) **Free** NDL Search [国立国会図書館サーチ] (国立国会図書 / 全国県立図書館等の蔵書・デジタルデータ・文献情報等の統合検索) (1) ~ (9) どこにもない文献はここで探す!

2-2 海外論文

- (1) **Free** Ingenta [インジェンタ] (全分野)
- (2) **Free** ERIC [エリック] (教育)
- (3) EBSCOhost [エブスコホスト] 以下のデータベースを収録
Academic Search Premier (全分野)、Business Source Premier (経済経営・国際ビジネス)、EconLit (経済)、MLA International Bibliography (言語・文学)、PsycINFO (心理)、SPORTDiscus (スポーツ等)
- (4) JDreamIII [ジェイドリーム スリー] (科学・医学) 日本語で検索可
- (5) **Free** PubMed [パブメド] (医学)
- (6) SciFinder [サイファインダー] (化学)
- (7) MathSciNet [マスサイネット] (数学)
- (8) 各社の電子ジャーナルの論文検索

3. 新聞の記事をさがす

- (1) 聞蔵Ⅱビジュアル[キクゾウ] (朝日新聞記事、1879年～)
- (2) 日本経済新聞【CD-ROM】 (1990年～)
- (3) 福島民報 縮刷版【CD-ROM】 (2002年8月～)
- (4) しんぶん赤旗 縮刷版【CD-ROM】 (2004年4月～)

4. 事柄や言葉の意味、人名・地名などを調べる

- (1) JapanKnowledge+N [ジャパナレッジ] (辞書・事典・人名等検索)
- (2) 聞蔵Ⅱビジュアル (人物)
- (3) 理科年表プレミアム (1925年以降の科学データブック)
- (4) 電子ブック (各種レファレンス書)
- (5) 人文社会 37万語対訳大辞典、キーワードで引く参考図書 2.4万冊、現代日本人名録、現代外国人名録、人物レファレンス辞典【CD-ROM】

5. 雑誌や本をインターネット上で読む

- (1) 電子ジャーナル (インターネット上で利用できる雑誌)
- (2) 電子ブック (インターネット上で利用できる本)
- (3) **Free** 青空文庫 (著作権が消滅、または自由に使える本の電子図書館)

6. 福大の先生が書いた本や論文をさがす

- (1) **Free** 福島大学学術機関リポジトリ [FUKURO_ フクロウ_]
福島大学学術機関リポジトリで未公開の場合もあるので、図書館閲覧室1F「学内刊行物コーナー」の本や雑誌も見てみよう。

▶場所は
p.2で確認

7. 震災に関する情報をさがす

- (1) **Free** ひなぎく NDL 東日本大震災アーカイブ (東日本大震災に関するデジタルデータの統合検索)
- (2) **Free** 福島大学学術機関リポジトリ [FUKURO_ フクロウ_] (東日本大震災に関する福大の研究成果)
ブラウザ「コミュニティ/コレクション」>>「900 東日本大震災関連」

▶接続方法
はp.14

全て、図書館ホームページの



様々なデータベースがあります。いろいろ試してみよう！

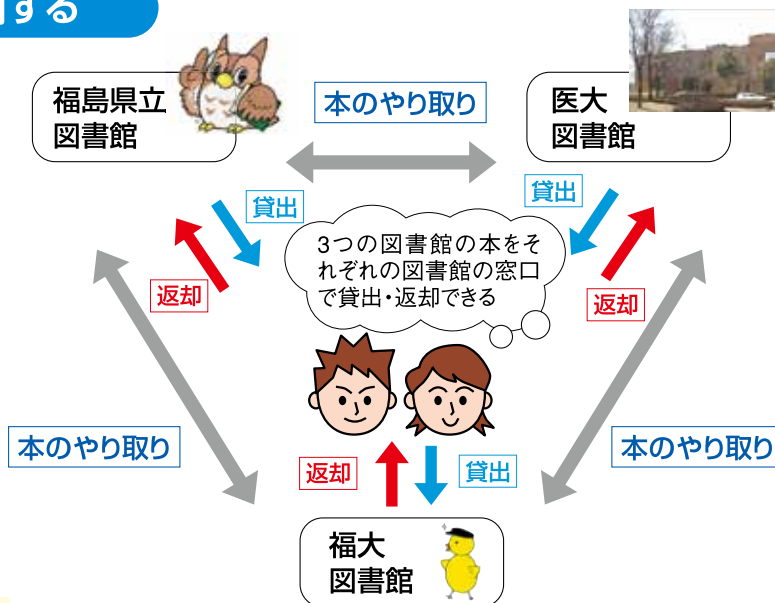
からリンクしており、これ以外にも

9. 福島大学にない本や雑誌を使う

「ふくふくネット」を利用する

福島県立図書館や福島県立医科大学の図書館の本を、福大図書館のカウンターで貸出・返却することができます(送料等かかりません)。また、福大図書館の本を、県立図書館や医大図書館で返却することもできます。

ただし、貸出は申込から1週間程度かかる場合もありますので、お急ぎの方は図書館カウンターにご相談ください。



県立図書館ホームページ：
<http://www.library.fks.ed.jp/>

医大図書館ホームページ：
<http://www-lib.fmu.ac.jp/>

<申込方法>

右記のように福島県立図書館や医大図書館の蔵書検索を行って、読みたい本を確認した上で、(1) (2) のいずれかの方法で申込をしてください。

注) 県立図書館は10冊、医大図書館は2冊までです。

県立図書館の例

検索結果書誌詳細

「彩りの記憶」詳細情報

コード	1001200471414
書籍種別	図書
書名	彩りの記憶
副書名	花見山荘集
著者名	第一印刷/正野/デザイン印刷
著者名ヨミ	ダイイチ インサン
出版年	第一印刷
出版年月	2008-2
ページ数	1冊
大きさ	21×21cm
分類記号	748
書名ヨミ	イロリノキオク
著者名ヨミ	ダイイチインサン

「彩りの記憶」資料情報

所蔵館	1	2	3	予約数	0	
No.	所蔵館	資料番号	請求記号	配架場所	所立区分	状態
1	館内	101470367	L748/D2	地域公開	持ち出し可	在庫
2	館外	101470375	L748/D2/1	地域書庫	持ち出し可	在庫

<検索の例>
 タイトルや著者名などの他、資料番号と請求記号を控えておいてください。

(1) カウンターで申込

「ふくふくネット貸出申込書」を記入してカウンターへ申し込んでください。

(2) オンラインで申込

図書館ホームページ(MyOPAC「文献複写・貸借・ふくふくネット申込」)からお申込ください。必ず「典拠・通信」欄に「県立図書館、または福島医大図書館希望」と記入し、「資料番号と請求記号」を明記してください。その記述がない場合は、通常の相互貸借(有料)として処理されることがあります。

●新規購入のリクエスト

図書館にない本は、新規に購入するようにリクエストできます。「備付希望図書申込書」を記入してカウンターにお申し込み下さい。ご希望に添えない場合や時間がかかる場合がありますので、急ぐ時はカウンターにご相談下さい。

●ほかの図書館を利用する

見たい本が福島大学になく、「ふくふくネット」(☎ P12)でも利用できない時は、その他の図書館を利用する方法があります。レファレンスカウンターにご相談下さい。

本を取寄せて貸出・返却する(相互貸借) 有料

「相互貸借申込書」を記入してカウンターに申し込むか、図書館のホームページ(MyOPAC「文献複写・貸借・ふくふくネット申込」(☎ P14)からお申し込み下さい。MyOPACから到着状況や返却日を確認することができます。

コピーを取寄せる(文献複写) 有料

「文献複写申込書」を記入してカウンターに申し込むか、図書館のホームページ(MyOPAC「文献複写・貸借・ふくふくネット申込」(☎ P14)からお申し込み下さい。MyOPACから到着状況や返却日を確認することができます。

ほかの図書館へ直接行く

福島市内の図書館は、学生証と保険証・免許証などの身分証明書類を持参すれば利用することができます。福島市外の図書館へ行く時は、カウンターにご相談下さい(福島大学の図書館から事前連絡が必要な場合があります)。

福島県内図書館横断検索

福島大学の図書館はもちろん、県立図書館や医大の図書館など、県内15の図書館の資料をまとめて検索できます。図書館ホームページやOPACから「福島県内図書館横断検索」にアクセスして下さい。

10.レファレンスその他サポート~困ったら図書館へ相談しよう

レファレンス(参考調査)

学習や研究のための情報収集・調査を、図書館員がサポート・アドバイスします。

- 何を見て調べればいいのかわからない
 - 調べたけれど、情報がでてこない
 - データベースやCD-ROMの使い方がよくわからない
- など、こんな時はレファレンスカウンターへご相談下さい。

情報探索基礎講座

図書館のいろいろなデータベースを使って、情報探索を体験する講座です。

講座内容や日時をオーダーできる「**オーダーメイド開催**」があります。

詳しくはカウンターへご相談下さい。

11. 図書館のホームページ・MyOPACを活用しよう

NEWS: 図書館からのお知らせ、最新情報などを掲載。

▶ p.7参照

OPAC検索: 電子ジャーナルを含む、当館蔵書のほぼ全てが検索できる。

<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>



MyOPAC: 統合認証ID/パスワードでログイン

MyOPAC



●貸出・予約状況照会
貸出本の返却期限/予約本の状態/
過去の貸出情報など
●文献複写・貸借・ふくふく
ネット申込み
他の図書館からの取り寄せ

▶ p.12-13参照

オンライン・レファレンス: 調査の相談・依頼

▶ p.13参照

情報探索ポータル: 図書・雑誌・新聞記事など学術情報探索のための入口。

▶ p.4参照

お知らせやマニュアルなど
→ 学生向け総合案内
「学生ポータルステーション」
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/student-portal.htm>



特別なコレクション

●震災関連資料コーナー

東日本大震災の関連資料をはじめ、震災を原発・ボランティア・郷土・教育・科学・防災・産業など多様な観点から扱った資料を配置。

図書・雑誌・視聴覚資料など約3,500点(2014年3月現在)。



●大塚久雄文庫

本館が1997(平9)年4月に受贈した故大塚久雄氏旧蔵の図書・雑誌・資料。大塚久雄氏は、1907(明40)年生まれの経済学者。マルクスとヴェーバーという近代社会科学の巨人の理論を総合していく研究など、わが国の社会科学研究に大きな影響を与えた。



●今野源八郎旧蔵書

本館が1997(平9)年5月に受贈した故今野源八郎氏の旧蔵図書・雑誌・資料。今野源八郎氏は、1906(明39)年福島県相馬市生まれの交通経済学者。生涯「鉄道・海運から道路・航空主体へ」と交通形態の変革を主張・実践し続けた。

●ゲーテンビー氏講義ノート

大正12年から昭和17年にかけて福島大学経済学部の前身である福島高等商業学校や東北帝国大学で英語を教えていたイギリス人、E・V・ゲーテンビー氏の手書きの講義ノート。

●大型コレクション

- 19-20世紀ロシア・ソビエト研究希覓資料集 1839～1927(マイクロフィッシュ)
- ロシア帝国・ソビエト連邦法令集 1830～1979(マイクロフィッシュ)
- 帝政ロシア・現代ソビエト社会・経済研究 1765～1983(マイクロフォーム)
- 体育教育の歴史 1587～1998(図書)

●西洋社会科学古典資料

(約500点 1,200冊)

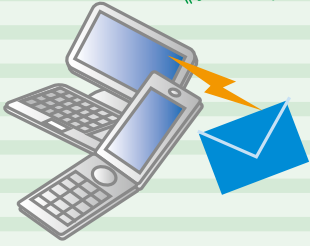
- ボダン『国家論』(1579)
- デイドロ・ダランベール編『百科全書』(1771-80)
- スミス『国富論』(仏訳初版、1778)
- マルサス『人口論』(第2版、1803)など






A series of horizontal lines for writing, starting with a thick black line at the top, followed by 20 thin black lines, and ending with a thick black line at the bottom.

《メールマガジン「Library today」登録のススメ》



図書館の最新ニュースやお役立ち情報をメールでお届けします！
携帯電話・パソコンどちらかで受け取りできます。カウンターか、図書館ホームページからお申し込み下さい。

PC版  <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/mailmag-index.htm>

携帯電話版  <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/mailmag/i-mode/top.htm>



《図書館のお願い》



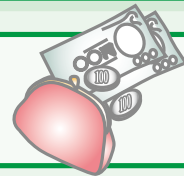
資料の取り扱いは丁寧をお願いします（切り取りや書き込みはしないで下さい）。貸出の返却期限をお守り下さい。

図書館内では静粛をお願いします。携帯電話はOFFにするか、マナーモードに設定し、通話をご遠慮下さい。



食事は、ロビーの「飲食コーナー」をお願いします
図書館内の他の場所にはふた付飲み物のみ持込できます。

貴重品などは、各自の責任で管理して下さい。



福島大学はキャンパス内全面禁煙です。

福島大学附属図書館

お気軽に
ご相談下さい!

〒960-1293 福島市金谷川1

TEL.024-548-8087 FAX.024-548-2724

E-mail.sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>

[携帯電話版] <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm>

